



いきいき集会 緑化委員会

今日15日(木)は、いきいき集会がありました。昨年度までは、Zoomで行っていましたが、今年から委員会の発表は体育館で行います。今回の担当は、緑化委員会でした。緑化委員の発表は、①毎日の活動 ②今後の活動 ③むらさきについての内容で発表がありました。緑化委員会は、草むしりや花壇の世話やむらさきの手入れなど毎日活動しています。正門(黄色門)の横の花壇(わくわく花壇)は、こぼれ種で咲いた花や、一人一鉢で植え替えるときにまだ咲いている花など、買った花苗ではなく、再利用した花が植えてあります。また、むらさきは現在、学校内に30株くらい育てているそうです。これも緑化委員会の脈々と受け継がれている伝統だと感じました。緑化委員会は、今後「緑化ビンゴ」や「草取り大会」「水やり大会」「スケッチ大会」などを予定しているそうです。子供たちの創造的な活動に期待大です。

また、クイズでは「Q1:シンボルツリーは何か?」「Q2:一人一鉢の土を捨てるのはどこか?」「Q3:黄色門の横の花壇の名前は何か?」などが出され、答えを発表するたびに盛り上がっていました。※答えは下段

感想交流では、フロアの子供たちが、伸びた心とその理由を答えてくれました。1年生は「🌿 帯西グリーン心が伸びました。みんなで聞いてちゃんと発表を見たからです。」、3年生は「🌻 帯西イエローの心です。学校をきれいにしてくれているからです。」、5年生は「🌹 帯西レッドの心です。自分も学校のために努力できると思ったからです。」と発表を聞いて伸びた心を言ってくれました。そのお返しとして委員長の城下さんは「みんな姿勢を正して聞いてくれたし、緑化のことを知ってもらえてよかったです。これからも帯西を緑でいっぱいになりたいです。」と答え、緑化委員会の発表を終えました。緑化委員会の皆さんの緑への思いに溢れた集会となりました。



学校百景 その⑤:メダカの池

百景シリーズの②で紹介した、メダカの池ですが、実はメダカの数はずい分減ってきていました。すると、6年生の後藤 玲美さんのお家から、メダカの寄贈がありました。休日を利用して、メダカの池におよそ100匹のメダカを放流していただき、今ではたくさんのメダカが元気に泳いでいます。これからまたたくさんメダカが増え、帯西の新名所になってほしいと願っています。メダカの寄贈ありがとうございました。

